

平成30年度議会懇談会報告書

平成31年1月

与謝野町議会

目 次

はじめに	1
1 開催地区、開催日及び参加者数	1
2 班編成	1～2
3 次 第	2
4 参加者への配布資料	2
5 これまでの議会懇談会	2～3
6 総括	3～4
7 町長への議会要望事項	4～5
8 議会懇談会における意見、要望等及び回答	1～8

《資 料》

議会懇談会アンケート調査の集計結果
会場アンケートでの主なご意見等
議会懇談会基調報告

平成 30 年度議会懇談会報告書

はじめに

平成 24 年 3 月に制定いたしました議会基本条例第 4 条の規定により、本年度の議会懇談会を 10 月 23 日から 10 月 30 日の期間に町内 3 ヶ所の会場で開催し、87 人のご参加をいただきました。

議会懇談会は、広く町民の皆様の声をお聴きする広聴活動の充実を図り、町民の意思を町政に的確に反映させることを目的として開催いたしました。

当日参加者の皆様からいただきました多くのご意見・ご要望等と回答を取りまとめましたので、アンケートの集計結果も併せてご報告いたします。

議会懇談会の開催に当たりまして、区長様をはじめ関係者の方々、ご参加くださいました町民の皆様には多大なご協力をいただきまして心より厚くお礼申し上げます。

今年度の懇談会におきましては、旧町単位の 3 会場という形で開催させていただきましたが、懇談会自体の開催方法やあり方について、各会場で皆様から多くのご意見やご提言を頂戴いたしました。皆様からいただきました貴重なご意見等を参考に、さらに創意工夫に努め、より充実した懇談会となりますよう開かれた議会の推進に努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

1 開催地区、開催日及び参加者数

※午後 7 時 30 分開会

地 域	開 催 日	会 場	参加者数	担当班
加 悦	10 月 23 日（火）	元気館	23	1 班
野田川	10 月 29 日（月）	野田川わーくぱる	40	2 班
岩 滝	10 月 30 日（火）	知遊館	24	3 班
合 計		3 会場	87 人	

2 班編成（議会運営委員長：安達 種雄） ◎班長 ○副班長

班	氏 名	担当地区
1 班	◎杉上忠義 ○勢籟 毅 河邊新太郎	加悦地域
	山崎良磨 山崎政史 今井浩介	
	下村隆夫 渡邊貫治 浪江秀明	
	宮崎有平 高岡伸明 永島洋視	
	安達種雄 多田正成 和田裕之	
	家城 功	

2 班	◎河邊新太郎 ○多田正成 杉上忠義 山崎良磨 山崎政史 今井浩介 下村隆夫 渡邊貫治 浪江秀明 宮崎有平 高岡伸明 永島洋視 安達種雄 勢篠 毅 和田裕之 家城 功	野田川地域
3 班	◎宮崎有平 ○渡邊貫治 河邊新太郎 山崎良磨 杉上忠義 山崎政史 今井浩介 下村隆夫 浪江秀明 高岡伸明 永島洋視 安達種雄 多田正成 勢篠 毅 和田裕之 家城 功	岩滝地域

3 議会懇談会次第

- (1) 開会あいさつ
- (2) 議会からの報告（各常任委員会報告）
 - ①総務文教厚生常任委員会について
 - ②産業建設環境常任委員会について
- (3) 自己紹介
- (4) 懇 談
- (5) 閉会あいさつ

4 参加者への配布資料

- ・ 懇談会次第
- ・ 議会懇談会 議会からの報告
- ・ 与謝野町議会の概要
- ・ よさの 議会だより（第49号8月10日発行）
- ・ アンケート調査票

5 これまでの議会懇談会

年 度	開 催 日	会 場	参加者数	班編成
平成24年度	10月22日 ～11月30日	11会場	206人	3班
平成25年度	10月28日 ～11月22日	11会場	159人	3班
平成26年度	10月28日 10月29日 11月 6日	3会場	105人	3班

年 度	開 催 日	会 場	参加者数	班編成
平成27年度	10月13日 ～11月12日	24会場	197人	4班
平成28年度	10月18日 ～11月11日	12会場	116人	3班
平成29年度	10月16日 ～11月2日	12会場	112人	3班

6 総括

与謝野町議会では議会基本条例に基づき、二元代表制の下でその一翼を担う議会として、町民の皆様の声を聴く「広聴活動の場」として、議会懇談会を本年度も開催いたしました。

本年度は、4月の選挙後初の議会懇談会ということもあり、旧町単位の3会場において、テーマを設けずに、全議員が出席して実施させていただきました。

本年度の参加者数は、昨年度の12会場・112人に対し、87人の参加をいただきましたが、中には若い世代の方や女性の参加者もあり、幅広いご意見がいただけたと感じております。

特に野田川会場では、認定こども園新設計画地に伴う公共施設の統廃合について、多くのご意見をお聞きいたしました。

また、本年度も昨年度同様に、議会への批判がストレートに出される傾向はあまりなく、前向きなご意見も多く見受けられ、また議員一人ひとりにその考えを尋ねられるケースもあり、議会に対する町民の皆様の大きな期待であると受け止めております。

他にも、各区の課題や実状、悩みなども多く聞かせていただき、一期目、二期目の議員が多い中、議員としても、また、議会としても大きな収穫であったと考えております。

今回の懇談会の特徴的な意見では、認定こども園や育児子育てについて、小学校の統廃合についてなど、町の計画が具体化している分野に加え、地域の問題課題や町の将来についても多くのお話やご提案を聞かせていただいたと感じております。

また、「町の財政見通し」「少子高齢化や人口減少」「地域活性化や雇用創出」などの問題については、「議会ではどう考えているのか」「議会としてどうしていくのか」といった質問や、「議会ももっと対案も示し、深めてほしい」などのご意見もいただき、今後一層の議会改革と活性化、そして議員一人ひとりの資質向上が求められる中で、議会の果たすべき役割は大きいと感じております。

最後に、全議員が出席する中で、特に一期目議員は、今後の議会人として活動していく中において、大きな収穫を得たのではないかと感じる反面、ご参加いただいた皆様からの質問や意見に対しての対応については、「勉強不足」を感じる面も多く

見られたと受け止めております。

以上を踏まえ、今後の議会の課題として

- ① 皆さんから頂いた多くの要望や声を行政に届け、その実現に取り組みます。
- ② 議会懇談会への若い世代や女性の参加も得られるような対策を検討します。
- ③ 町の政策に対し、議会として議員間討議を深め認識の共有を図り、対案・提案できるよう努めます。同時に、町民の皆さんとの「協働」の探求を図ります。
- ④ 議員としての資質向上を一層 図ります。
- ⑤ 各分野の団体との議会懇談会も意欲的に取り組みます。などが挙げられると総括しています。

これからも、

- ① 町民に見える議会
 - ② 町民の声を聞き、その期待に応える議会
 - ③ 町民の参画と協働で進める議会
 - ④ 町民とともに政策提言できる議会
- に向けて、より一層努力を重ねてまいりたいと考えています。

7 町長への要望事項

議会懇談会で、町民のみなさまから寄せられました町に対するご意見・ご要望のうち次の事項について、平成31年1月18日に家城議長、和田副議長、安達議会運営委員会委員長、杉上議会運営委員会副委員長が議会を代表し、山添町長に要望書を提出しました。

要望事項

- (1) 野田川体育館・中央公民館（図書館野田川分室含む）・商工会館を撤去し、野田川地域の認定こども園を建設する計画及び加悦地域公民館の機能を廃止する計画については、町民の声に真摯に耳を傾けていただきたい。
- (2) 河川の整備・浚渫や府道岩滝加悦自転車道の管理や照明新設など、京都府と連携を強化し、さらに町民の要望実現に努められたい。
- (3) 男山地区「水源の森」の保全整備に努められたい。
- (4) UターンやIターン、また若い人が定住できるよう、企業誘致、雇用の創出を図るなど目に見える産業振興に努められたい。
- (5) 小学校のエアコン設置及びトイレの洋式化の推進に努められたい。
- (6) 加悦中学校のソーラーシステムについて、生徒の学習教材として活用を図っていただきたい。
- (7) 町が実施する事業や施策、取組みについての情報発信は、わかりやすく、丁寧に行っていただきたい。

8 意見・要望等に対する回答

各区の3会場で町民のみなさまから出された意見・要望等と回答については、別紙のとおりです。